

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第5週
(1月26日～2月1日)

- * 2009年2月4日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況を
18頁に掲載しています。

平成21(2009)年2月5日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年5週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		2週	3週	4週	5週		5週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	81	53	42	58	241	299	1532
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢		2	1		3	2	11
	腸管出血性大腸菌感染症	1	1			2	9	54
	腸チフス				1	1		2
	パラチフス							
四類	E型肝炎							
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎						1	7
	エキノコックス症	1				1		1
	黄熱							
	オウム病						1	1
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症		1			1		1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	1				1	1	30
	デング熱	1	1	1		3	2	10
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱							2
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア	1			1	2		6
野兔病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	5	3	1	1	10	7	69	
レプトスピラ症							1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		2週	3週	4週	5週	年累計	5週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	6	4	4	1	15	9	70
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	3	1		2	6	4	14
	急性脳炎 ***		1	1	1	3	5	28
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2				2	2	7
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1		2	1	11
	後天性免疫不全症候群	12	15	6	12	45	15	108
	ジアルジア症	1	1		1	3		4
	髄膜炎菌性髄膜炎							2
	先天性風しん症候群							
	梅毒	2	1	10	4	17	10	53
	破傷風	1				1	1	5
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1		1		8
	風しん				1	1	1	9
麻しん		3	4	3	10	11	76	
2009/2/4集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 58件 肺結核38件、その他の結核12件、肺結核及びその他の結核2件、無症状病原体保有者4件、疑似症患者2件で、推定感染地はすべて国内。年齢は10歳未満1件、20歳代6件、30歳代8件、40歳代6件、50歳代4件、60歳代12件、70歳代8件、80歳代10件、90歳代3件であった。

〈三類感染症〉

腸チフス 1件 推定感染地はインドで、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

〈四類感染症〉

マラリア 1件 熱帯熱マラリアで、推定感染地はパプアニューギニアであった。

レジオネラ症 1件 肺炎型で、推定感染地は中国、感染原因・感染経路は不明。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 1件 腸管アメーバ症で、推定感染地は国内、感染経路は不明。

ウイルス性肝炎 2件 B型2件で、推定感染地はともに国内、推定感染経路はともに異性間性的接触であった。

急性脳炎 1件 病原体はインフルエンザウイルスA型で、患者年齢は3歳であった。

後天性免疫不全症候群 12件 無症候性キャリア6件、AIDS 3件、その他3件で、推定感染地は国内9件、フィリピン1件、エチオピア1件、不明1件、推定感染経路は性的接触10件(同性間5件、異性間4件、両性間1件)、その他1件(眼からの血液媒介感染疑い)、不明1件であった。

ジアルジア症 1件 推定感染地は国内で、感染経路は不明であった。

梅毒 4件 早期顕症梅毒 I 期1件、無症候3件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路はすべて性的接触(同性間2件、異性間2件)であった。

風しん 1件 検査診断例の10歳未満男性。風しん含有ワクチン接種歴は1回であった。

麻しん 3件 麻しん(臨床診断例)3件で、年齢は10歳代2件、40歳代1件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し1件、不明2件であった。

※第4週該当分として、五類 後天性免疫不全症候群 1件(その他、国内、同性間性的接触)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年5週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		2週	3週	4週	5週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	22	8	12	5	0.03	148	150
	咽頭結膜熱	30	19	21	18	0.12		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	253	242	297	296	2.00		
	感染性胃腸炎	1,206	980	1,124	1,022	6.91		
	水痘	341	162	175	132	0.89		
	手足口病	10	4	12	11	0.07		
	伝染性紅斑	32	28	37	29	0.20		
	突発性発しん	70	77	65	68	0.46		
	百日咳	5	6	0	7	0.05		
	ヘルパンギーナ	2	4	6	5	0.03		
	流行性耳下腺炎	113	61	52	61	0.41		
	不明発しん症 (注1)	7	7	6	11	0.07		
	MCLS(川崎病) (注1)	3	1	3	2	0.01		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	2,861	4,736	9,166	8,582	30.01	286	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	11	14	8	7	0.18		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	1	0	2	0.08	24	24
	無菌性髄膜炎	1	0	1	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	7	1	4	6	0.25		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2	0	2	1	0.04		
2009/2/4集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻疹、成人麻疹は2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・百日咳の定点当たり報告数は増加した。過去5年平均の同時期と比較して高いレベルにあり、注意が必要である。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は微減した。過去5年平均の同時期と比較して、依然として高いレベルにあるので、引き続き注意が必要である。保健所管轄地域31か所中、警報レベルにある地域は14か所(警報継続基準値10人/定点以上の地域も含む)、注意報レベルにある地域は15か所で、都全体でも警報レベルが継続している。
- ・クラミジア肺炎の定点当たり報告数は減少したが、継続して患者報告がみられている。過去の同時期にはほとんど報告がないため、注意が必要と思われる。

(定点医療機関からのコメント)

多摩立川保健所管内定点医療機関
 ・69歳、溶連菌感染。

* インフルエンザに関するコメントは13-15頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年5週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	2			9	2			2	1	
～11か月	1	1	2	42	5	2		34		
1歳	2	2	4	115	15	4		29		1
2歳		2	13	97	26	1	2	2	1	
3歳		4	27	81	17	2	1			1
4歳		6	48	84	24	1	3		1	1
5歳		2	32	47	17	1	2			
6歳			39	50	10		6	1		
7歳			37	58	8		7			2
8歳			23	34	4		3			
9歳			22	36	3		3			
10～14歳			29	135	1		1		2	
15～19歳			2	25						
20～29歳		1	18	209			1		2	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	5	18	296	1022	132	11	29	68	7	5
先週比	-7	-3	-1	-102	-43	-1	-8	3	7	-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		3		23		
～11か月	1	1		102		
1歳	1	5		313		
2歳	8		1	305		
3歳	10			383		
4歳	6	2		565		
5歳	7		1	548		
6歳	7			627		
7歳	7			690		
8歳	2			540		
9歳	5			434		
10～14歳	4			1447		
15～19歳	2			339		
20～29歳	1			494		2
30～39歳				846	1	2
40～49歳				593		2
50～59歳				190		
60～69歳				87		
70～79歳				42		1
80歳以上				14		
合計	61	11	2	8582	1	7
先週比	9	5	-1	-584	1	-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年5週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳	1	1
15～19歳		1
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		1
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	3

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年5週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			1	25	1					
中央区		2	2	2	2			1		
みなと	1	2	16	42				1		
新宿区	1	1	6	33	6			1		
文京		1	2	15	1		2			
台東	1	1	5	23	7		2	2		
墨田区			2	17				2		
江東区	1		14	60	4		2	4		
品川区			9	65	3	4	1	4		1
目黒区			1	8	1					
大田区		4	12	76	6	3	13	8	1	
世田谷		1	3	56	7		2	2		
渋谷区			3	23			1	1		
中野区			2	66	4					
杉並			25	29	1			4		1
池袋				17	1					
北区		1	2	40	3			4		
荒川区			5	16	9			1		
板橋区			2	21	5		1			
練馬区		1	3	25	4			2		
足立		1	5	27	5			2		1
葛飾区			7	17	7			2		
江戸川		2	31	30	4			4		
八王子市			60	42	11	2		4	5	
西多摩			6	31	1	2		2		
南多摩			3	28	18			4		
町田	1		35	49	8		5	5		1
多摩立川			2	29						
多摩府中			5	32	1			2		
多摩小平		1	27	56	9			5	1	1
島しょ				22	3			1		
東京都合計	5	18	296	1,022	132	11	29	68	7	5

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2009年5週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				45		
中央区	2			44		
みなと				148		
新宿区				175		1
文京				143		1
台東	2			117		
墨田区	1			210		
江東区	5	1	1	221		
品川区	1	1		215		
目黒区				96		
大田区	2			517		2
世田谷	1	1		423		
渋谷区				116		
中野区	3	1		212		
杉並	1		1	292		1
池袋				201		
北区	1			195		
荒川区	2			107		
板橋区	1			205		
練馬区	3	1		323	1	
足立	4			286		
葛飾区	3			239		
江戸川	6			451		1
八王子市	5	2		518		
西多摩	1			329		
南多摩	1	1		416		
町田	5	3		539		
多摩立川				295		
多摩府中	2			742		
多摩小平	9			747		1
島しょ				15		

東京都合計	61	11	2	8,582	1	7
-------	----	----	---	-------	---	---

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		1
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		1
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川	1	
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		1
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	3
-------	---	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年5週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			0.25	6.25	0.25					
中央区		0.67	0.67	0.67	0.67			0.33		
みなと	0.17	0.33	2.67	7.00				0.17		
新宿区	0.17	0.17	1.00	5.50	1.00			0.17		
文京		0.33	0.67	5.00	0.33		0.67			
台東	0.33	0.33	1.67	7.67	2.33		0.67	0.67		
墨田区			0.67	5.67				0.67		
江東区	0.25		3.50	15.00	1.00		0.50	1.00		
品川区			1.50	10.83	0.50	0.67	0.17	0.67		0.17
目黒区			0.33	2.67	0.33					
大田区		0.44	1.33	8.44	0.67	0.33	1.44	0.89	0.11	
世田谷		0.13	0.38	7.00	0.88		0.25	0.25		
渋谷区			0.75	5.75			0.25	0.25		
中野区			0.33	11.00	0.67					
杉並			4.17	4.83	0.17			0.67		0.17
池袋				3.40	0.20					
北区		0.25	0.50	10.00	0.75			1.00		
荒川区			2.50	8.00	4.50			0.50		
板橋区			0.33	3.50	0.83		0.17			
練馬区		0.20	0.60	5.00	0.80			0.40		
足立		0.25	1.25	6.75	1.25			0.50		0.25
葛飾区			2.33	5.67	2.33			0.67		
江戸川		0.40	6.20	6.00	0.80			0.80		
八王子市			15.00	10.50	2.75	0.50		1.00	1.25	
西多摩										
南多摩			0.75	7.00	4.50			1.00		
町田	0.25		8.75	12.25	2.00		1.25	1.25		0.25
多摩立川			0.33	4.83						
多摩府中			0.50	3.20	0.10			0.20		
多摩小平		0.17	4.50	9.33	1.50			0.83	0.17	0.17
島しょ				22.00	3.00			1.00		

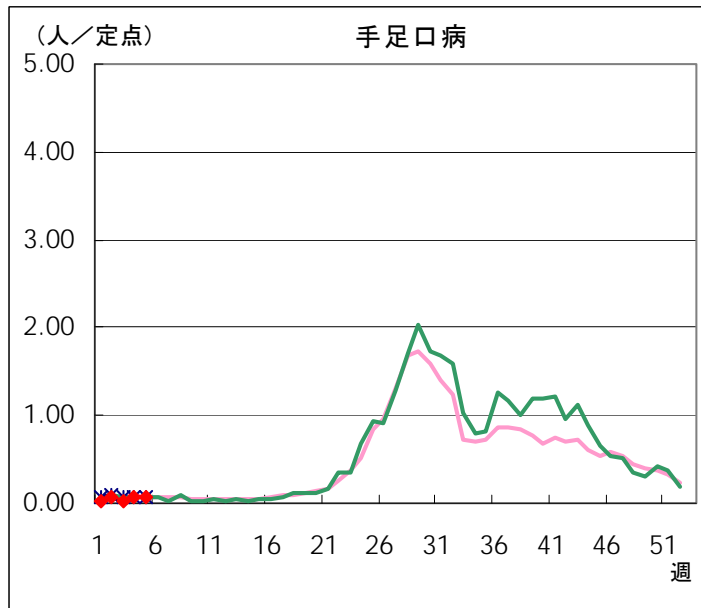
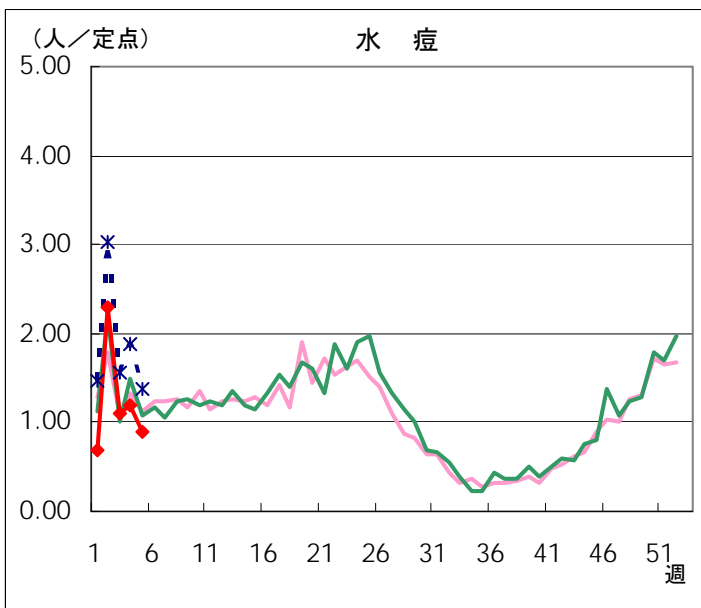
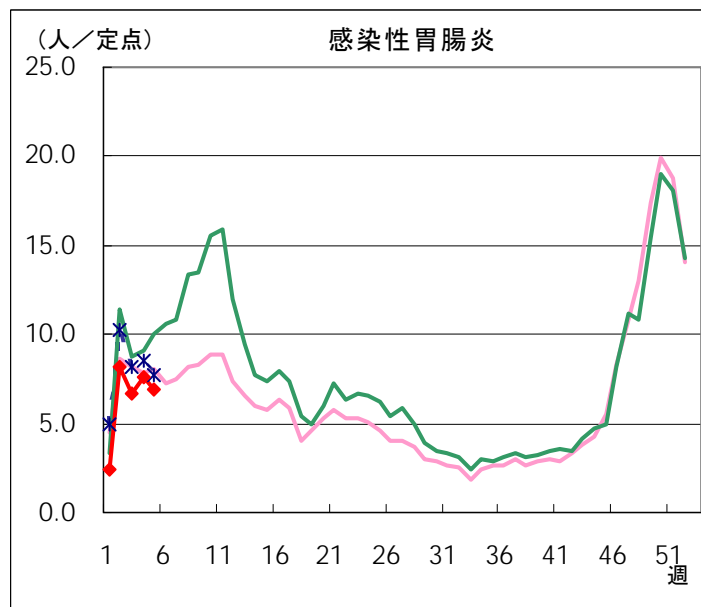
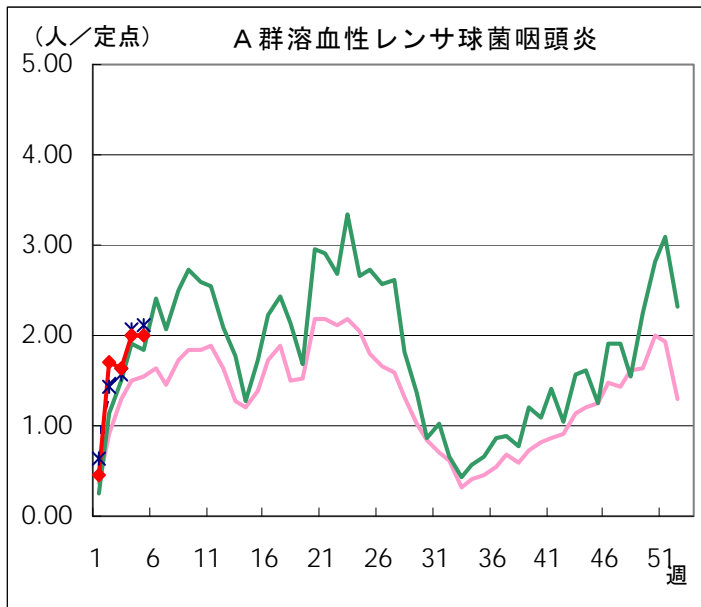
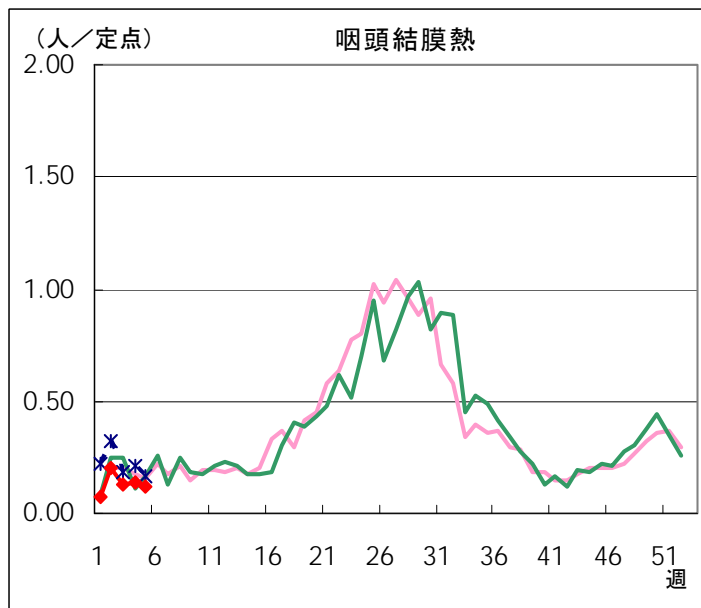
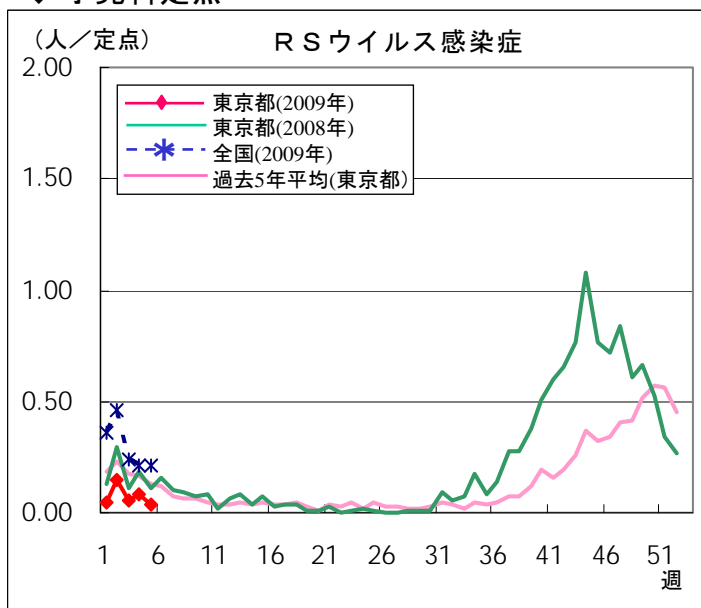
東京都	0.03	0.12	2.00	6.91	0.89	0.07	0.20	0.46	0.05	0.03
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

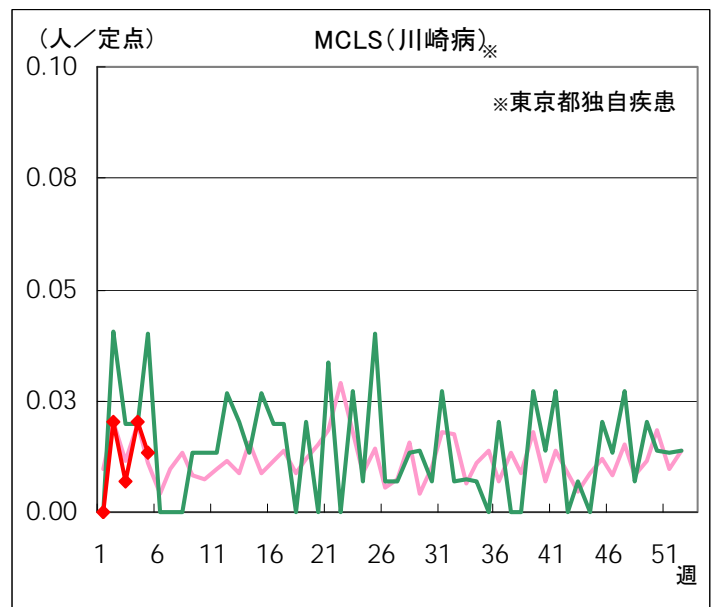
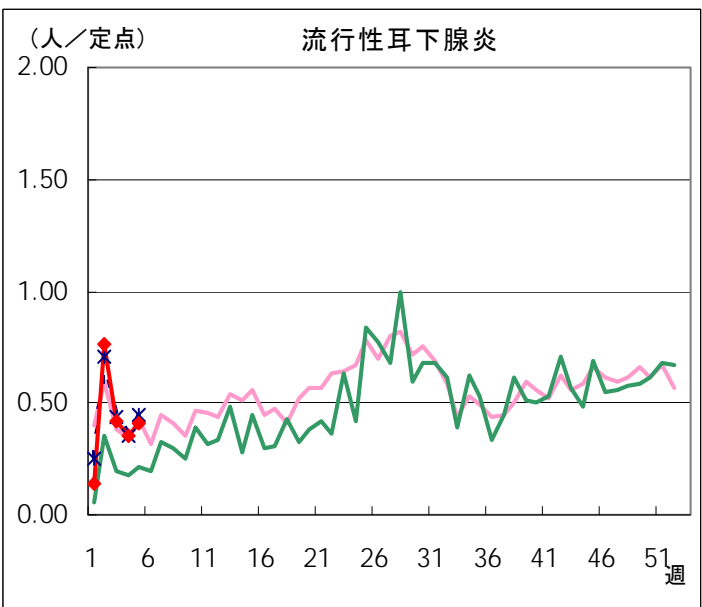
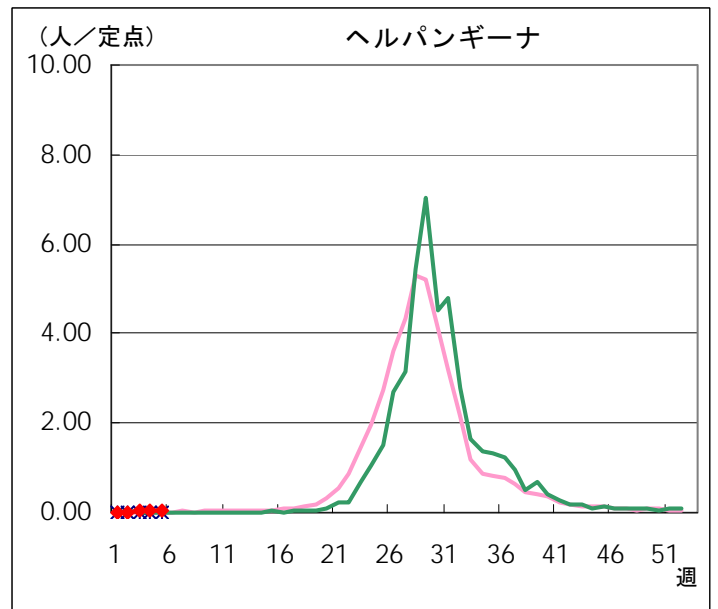
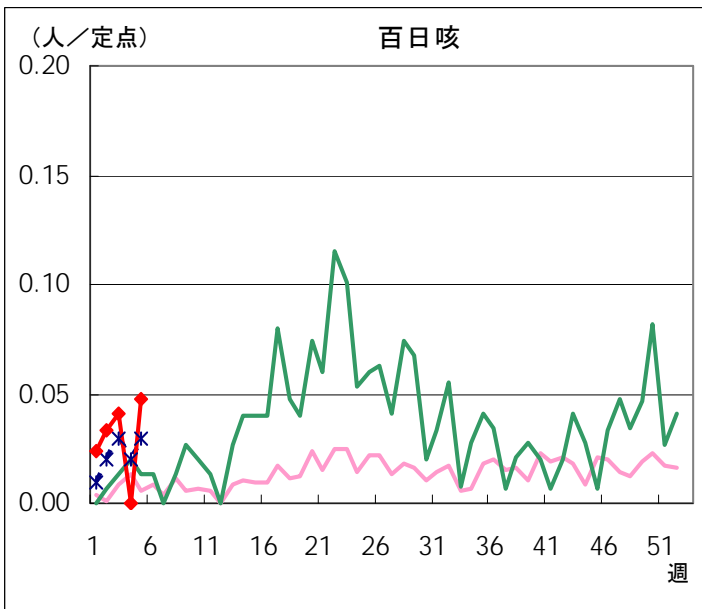
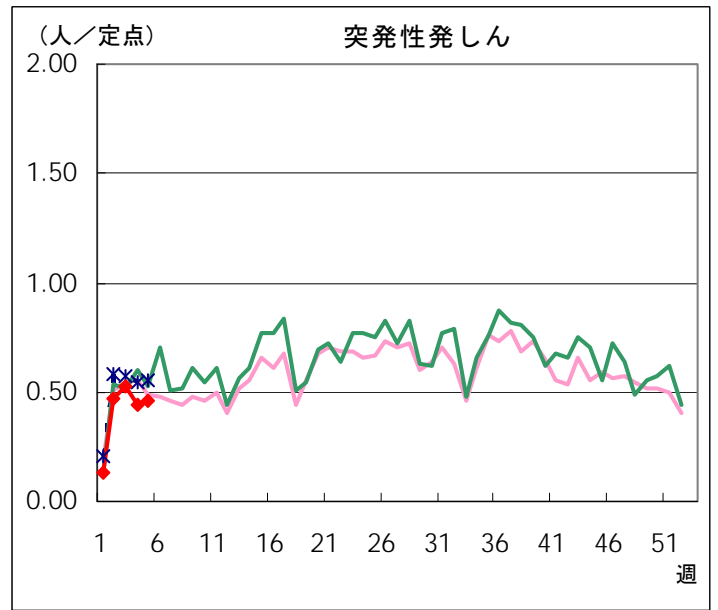
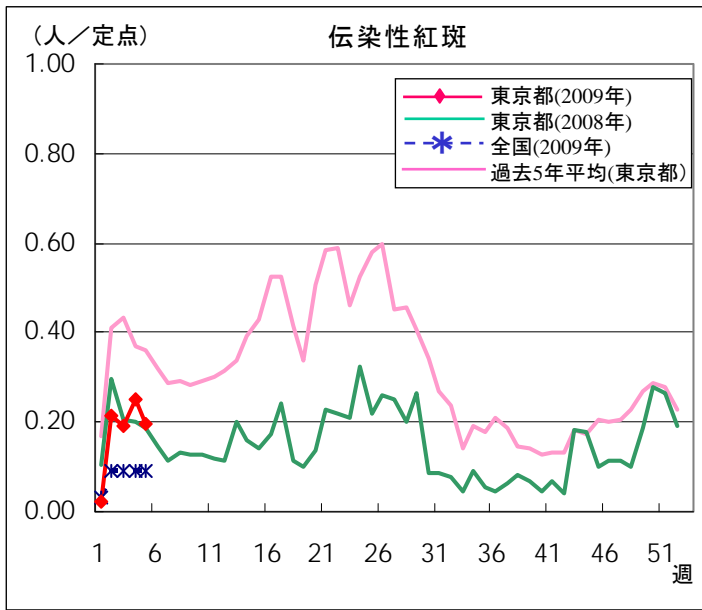
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				9.00		
中央区	0.67			11.00		
みなと				18.50		
新宿区				19.44		0.50
文京				28.60		1.00
台東	0.67			23.40		
墨田区	0.33			35.00		
江東区	1.25	0.25	0.25	24.56		
品川区	0.17	0.17		21.50		
目黒区				16.00		
大田区	0.22			32.31		1.00
世田谷	0.13	0.13		28.20		
渋谷区				19.33		
中野区	0.50	0.17		23.56		
杉並	0.17		0.17	24.33		1.00
池袋				28.71		
北区	0.25			24.38		
荒川区	1.00			26.75		
板橋区	0.17			17.08		
練馬区	0.60	0.20		26.92	0.50	
足立	1.00			26.00		
葛飾区	1.00			29.88		
江戸川	1.20			37.58		0.50
八王子市	1.25	0.50		51.80		
西多摩				36.56		
南多摩	0.25	0.25		46.22		
町田	1.25	0.75		59.89		
多摩立川				22.69		
多摩府中	0.20			35.33		
多摩小平	1.50			53.36		0.50
島しょ				7.50		

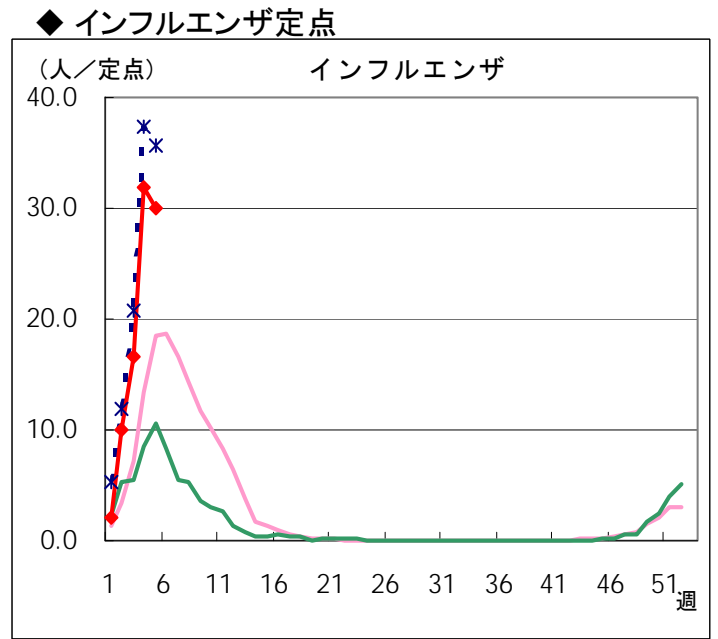
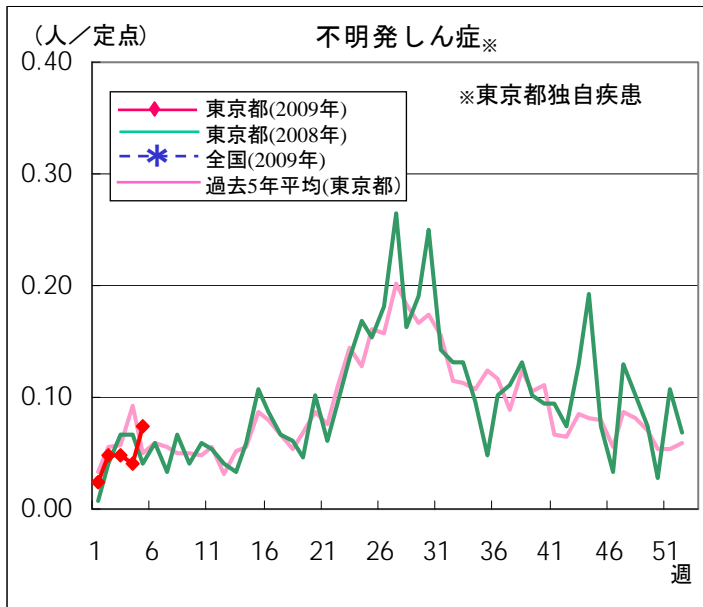
東京都	0.41	0.07	0.01	30.01	0.03	0.18
-----	------	------	------	-------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年5週現在

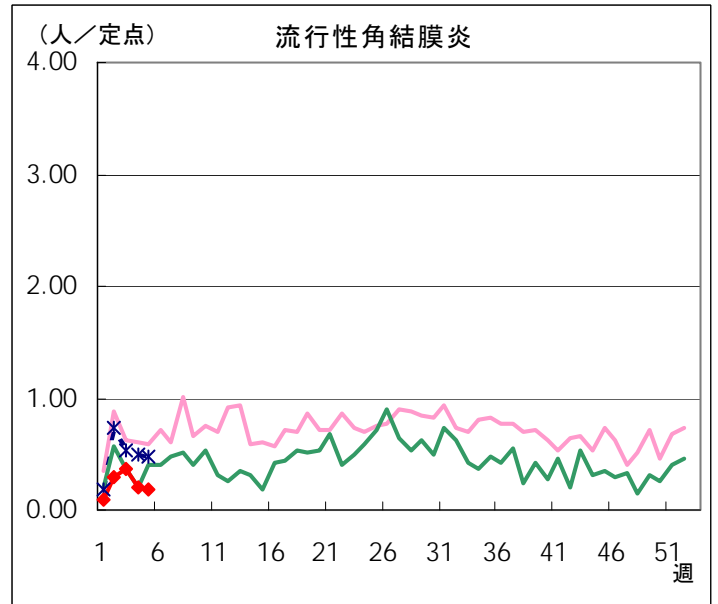
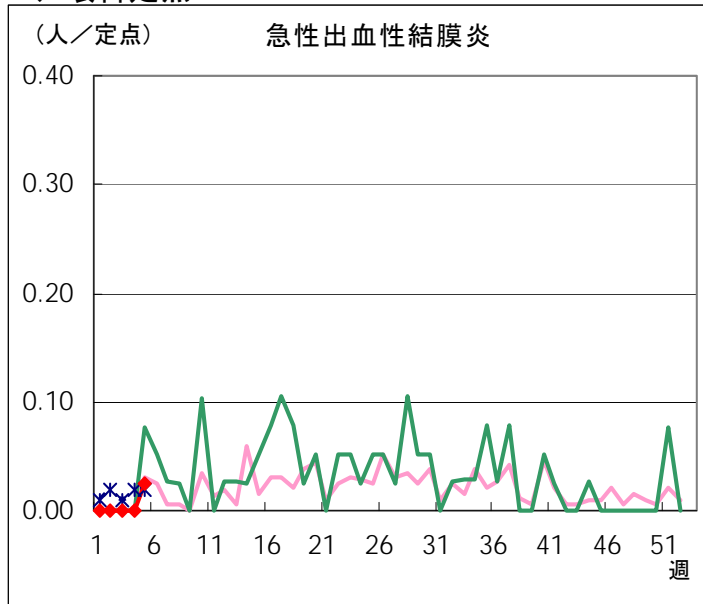
◆ 小児科定点



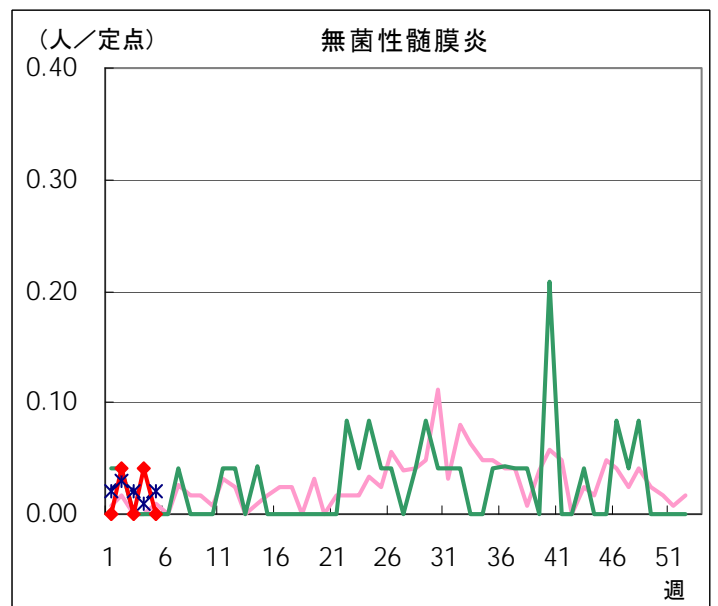
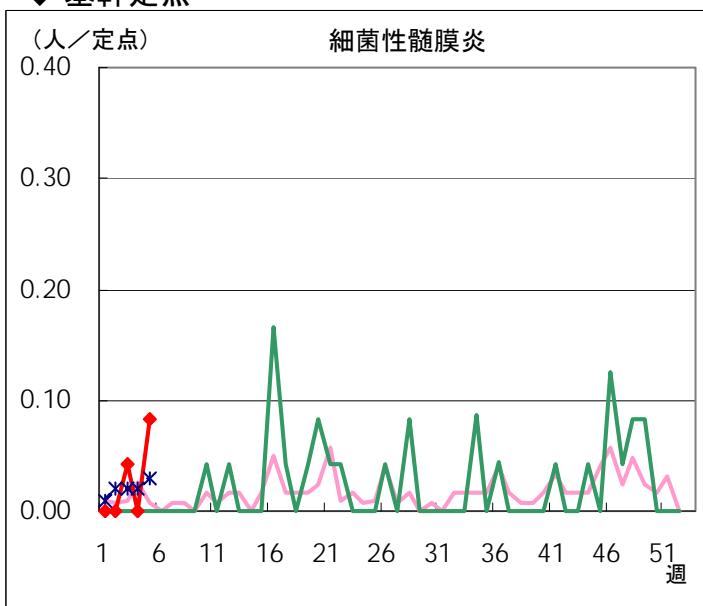


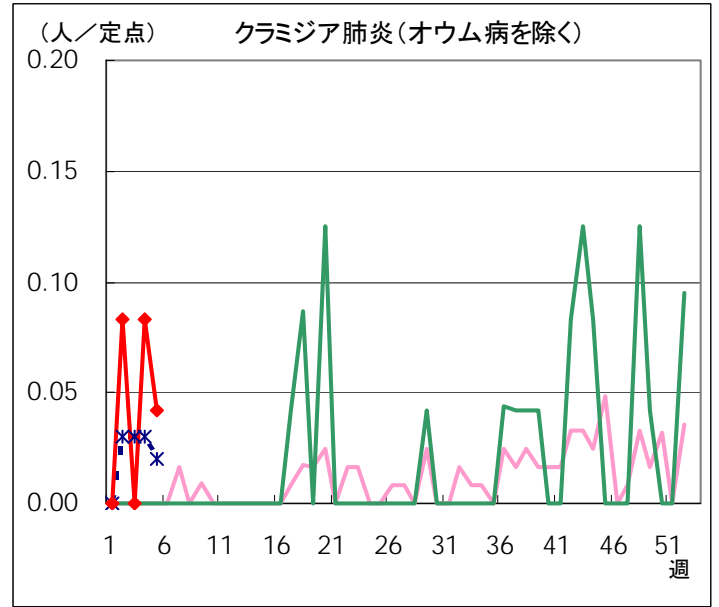
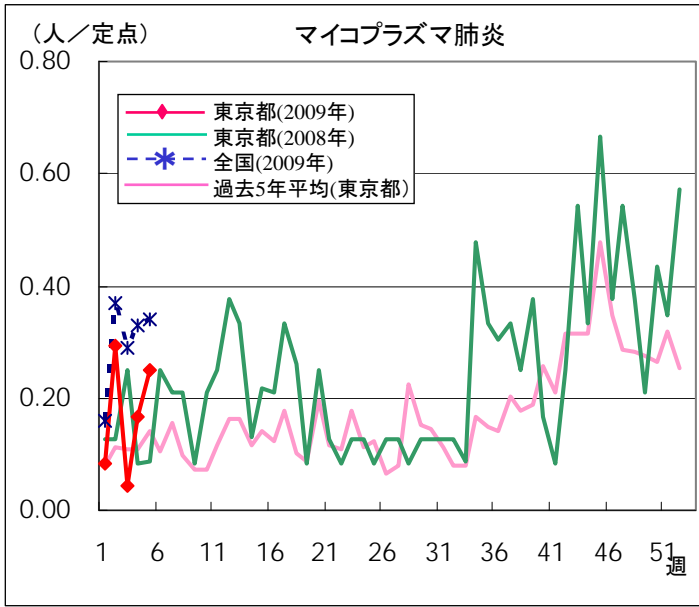


◆ 眼科定点

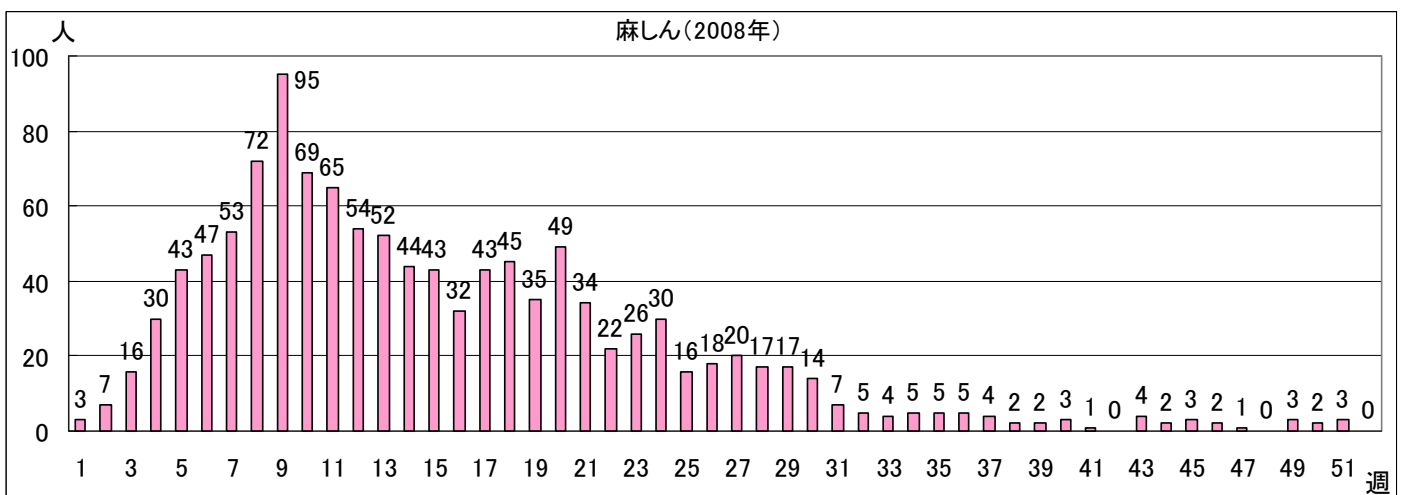
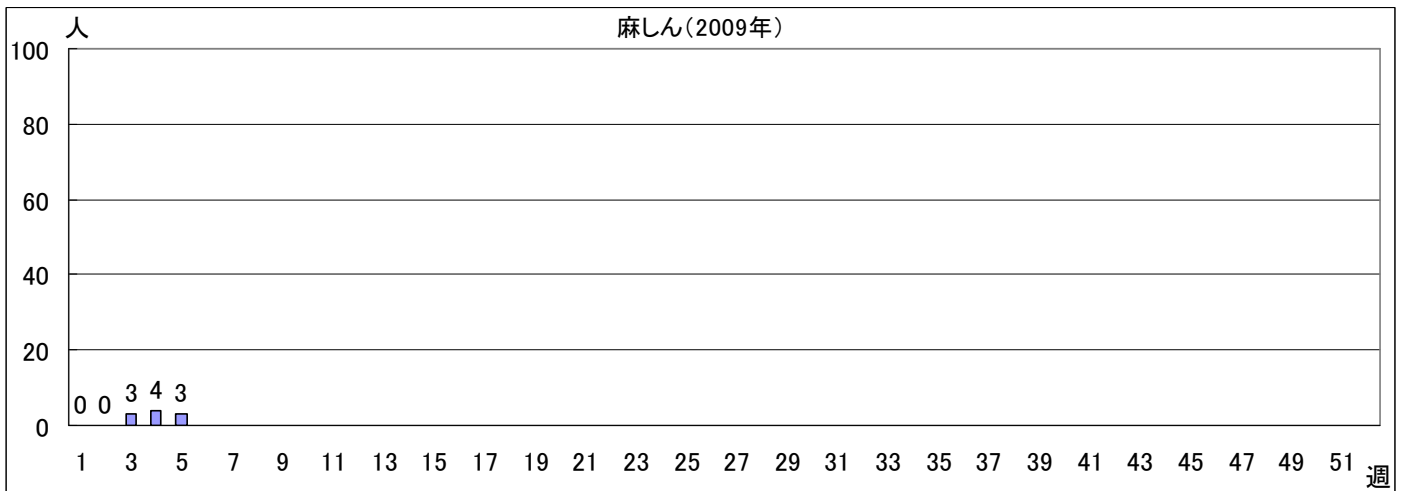


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年5週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	12	1	
	12		
	56		
新宿区	12		
	28	1	
	16		
	31		
台東	77		
	30		
	5	1	
江東	46		
	38		
	1	1	
品川区	67	3	6歳児3名がB型
目黒区	24	1	9歳児B型、その他はA型。
	5		
	30	1	15-19歳はB型、他はA型。
	3		
	27		すべてA型、成人に感染するパターンが多い。
大田区	43	11	
	7	2	
	15		
	27		
	7		
	51		
世田谷区	5	1	7歳児はB型。
	15	1	
	18		
	12		
	4		
		5	
	5		

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
渋谷区	6		
	16		
中野区	23	4	A型23名、B型4名、A型とB型ともに陽性1名、型不明1名。
	12	1	
	46		
	40		
	6		
	11		
	21		
	24		
	21		型不明1名。
池袋	29	1	
	43	4	
	12		
北区	17		
	54	4	
	40		報道では「流行はこれから」とのことですが、当院ではピークは先週でこれから減少していくものと思われます。すべてA型でB型はいません。
			中学生から少し年齢が広がってきました。
足立	12		
		3	インフルエンザB型:4歳児1名、5歳児2名、23歳1名
	32	9	
	64		B型0名、不明1名。
西多摩	6		
	93	1	
	7	2	10-14歳:2名B型、他7名はA型。
			非定型的なものが多い(前駆症状あり、37℃そこそこの発熱など)。
多摩立川	14	2	A型14名:10歳、8歳、11歳児は1回予防接種済。 B型2名:7歳児、73才予防接種済。
	31	1	
	23	3	13歳児B型リenza無効、タミフル無効例3から4割。 A型:1歳3名/2歳/3歳/6歳/7歳3名/8歳/12歳/14歳/22歳/35歳/11ヶ月/4歳2名/5歳2名/7歳/14歳/45歳/60歳。 B型:10歳/13歳2名。 症状により:27歳/30歳/33歳/47歳/49歳/52歳/59歳/39歳。
	17		
			ほとんどがA型、今週は小学生に罹患者が多くなりました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
多摩府中	3		
多摩小平	26		
	18	2	
	46	23	
	69	6	A型69名、B型6名、不明1名。
	119	4	
	31	4	
	45	3	
八王子市	51		
	99	10	
	6		
	13		
	30	1	B型は18歳1名、あとは全て、A型です。
	81	1	B型は8歳児1名、あとは全て、A型です。
	138	3	

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
12/29	けいれん重積	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
1/2	急性脳症	11	糞便	アデノウイルス	
1/8	マイコプラズマ肺炎	7	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニエ	
1/13	インフルエンザ グループ症候群	3	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/13	急性上気道炎	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
1/13	インフルエンザ	52	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/14	不明発しん症、発熱	1	糞便	ヒトヘルペスウイルス6型	
1/14	インフルエンザ	29	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
1/15	インフルエンザ	2	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
1/15	インフルエンザ	6M	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型 インフルエンザウイルスAH3型	
1/15	流行性耳下腺炎	9	咽頭拭い液	ムンプスウイルス、EBウイルス	
1/15	インフルエンザ	30	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/16	流行性角結膜炎	4	結膜拭い液	アデノウイルス	
1/16	インフルエンザ	9	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/16	インフルエンザ	48	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
1/17	インフルエンザ	3	鼻汁	インフルエンザウイルスAH3型	
1/17	インフルエンザ	5	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
1/17	インフルエンザ	6	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
1/17	発熱	2	鼻汁	インフルエンザウイルスAH3型 RSウイルス	
1/17	インフルエンザ	36	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	
1/19	不明発しん症	10M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
1/19	急性腸炎	1	糞便	ノロウイルス	遺伝子
1/19	インフルエンザ	6	鼻汁	アデノウイルス インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	インフルエンザ	6	鼻汁	アデノウイルス インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	インフルエンザ	4	鼻汁	エンテロウイルス インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	上気道炎	1	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	急性脳症	7	髄液	エンテロウイルス	
1/19	インフルエンザ	10	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	インフルエンザ	24	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	インフルエンザ	56	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	インフルエンザ	3	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	インフルエンザ	40	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	インフルエンザ	6	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/19	インフルエンザ	54	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
1/20	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	ライノウイルス サイトメガロウイルス	
1/20	急性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス	
1/20	インフルエンザ 流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型 インフルエンザウイルスAH3型 EBウイルス	
1/20	インフルエンザ	5	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/20	インフルエンザ	3	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/20	発熱	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
1/20	インフルエンザ	13	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/20	インフルエンザ	21	鼻汁	インフルエンザウイルスAH3型	
1/20	インフルエンザ	5	咽頭拭い液	アデノウイルス インフルエンザウイルスAH1型	
1/20	インフルエンザ	8M	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/21	流行性角結膜炎	26	結膜拭い液	アデノウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
1/21	発熱	52	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	遺伝子
1/21	伝染性紅斑	4	咽頭拭い液	EBウイルス	
1/21	咽頭炎、不明発しん症	5M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	
1/21	インフルエンザ	14	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1型	
1/22	インフルエンザ	記載無し	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/22	インフルエンザ	14	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
1/23	伝染性紅斑	3	咽頭拭い液	ライノウイルス パルボウイルスB19	
1/23	インフルエンザ	2	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	

オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

2/4現在

調査方法	A/H1N1分離株	耐性株
感染症発生動向調査	2	2
学級閉鎖等	11	11

詳しくは<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/>を参照下さい。

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008/2009年							
		48週	49週	50週	51週	52+1週	2週	3週	4週
ウイルス	アデノウイルス	5	9	8	9	9	2	3	7
	ライノウイルス	2	5		10	2	4	2	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	9	9	11	8	10	2	6	4
	単純ヘルペスウイルス			1	1			2	
	水痘・帯状疱疹ウイルス			1					
	ヘルペスウイルス6/7	3	3	1	7	5	4	3	2
	EBウイルス	3	3	1	2	3	5	3	2
	サイトメガロウイルス	1				1	4	2	4
	ムンプスウイルス	2		1	1	4	3	3	1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19	1			1	1			1
	RSウイルス	6	7	4	7	1			1
	ノロウイルス	3	4	1	11	4	2	6	2
	ロタウイルス					1		1	
	インフルエンザウイルスAH1	1		4	8	6	18	13	29
	インフルエンザウイルスAH3	2	2	1	2	7	8	7	9
インフルエンザウイルスB						1			
デングウイルス									
その他のウイルス				1					
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌			1					
	溶血性レンサ球菌	5	1		1	1			
	その他の細菌					1	1		
その他の病原体		1						1	1

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年48週～2009年4週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	139	37	42	73	52	2	11	8	1	10	3	34	18	3	1		125	
ウイルス	アデノウイルス	6	12	7	2	1	2	4		2		2	3				11	
	ライノウイルス	1	5	5	5					1	1	2	3				4	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	4	6	4	12	8	1		1	1	6		4	1			11	
	単純ヘルペスウイルス					1												3
	水痘・帯状疱疹ウイルス													1				
	ヘルペスウイルス6/7									1		9	1		1			16
	EBウイルス	1				2				1	1	6	7					4
	サイトメガロウイルス					1							10	1				
	ムンプスウイルス					2								13				
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											2	2					
	RSウイルス	1	7	16														2
	ノロウイルス		2		30													1
	ロタウイルス				2													
	インフルエンザウイルスAH1	73	4															2
	インフルエンザウイルスAH3	37	1															
	インフルエンザウイルスB	1																
デングウイルス																		
その他のウイルス				1														
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																1	
	溶血性レンサ球菌							8										
その他の細菌							2											
その他の病原体		1	2															